

かみかわ まちづくり通信

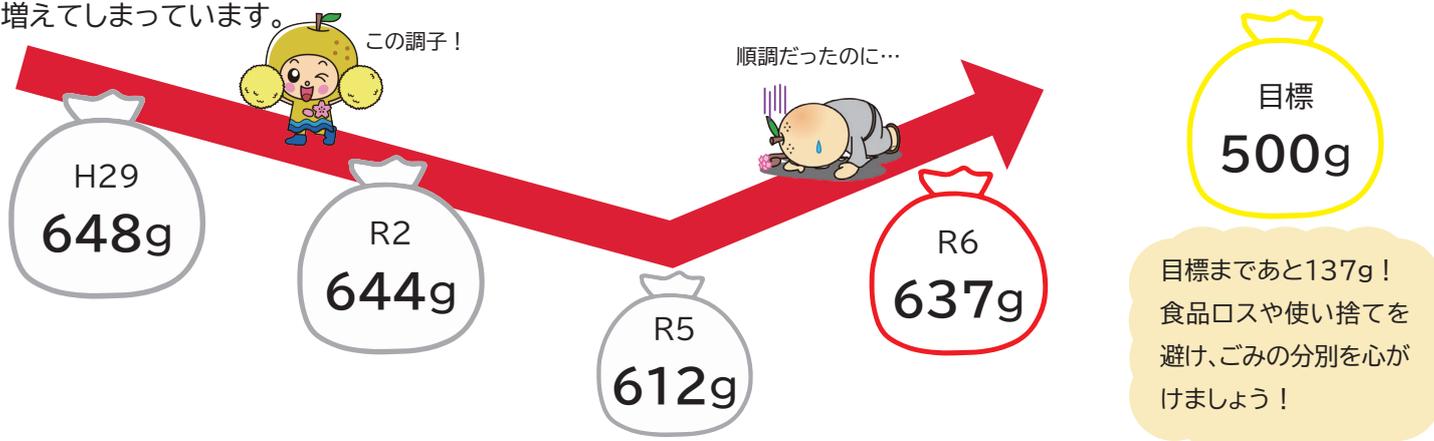


今回のテーマ

ごみは分別しよう！

問合せ 防災環境課
☎0495-77-2124
FAX0495-77-3915

神川町では、令和9年度までに町民1人1日あたりのごみ排出量が500gになることを目標にしています。これまで目標に向かって着実に排出量は減少してきました。しかし令和6年度は12月末現在で637g！前年度と比べて25g増えてしまっています。



資源化しよう！

ごみ収集所に排出されたごみ袋を確認すると、「資源」として収集している品目が可燃ごみ・不燃ごみの袋に入って排出されている例をよく見かけます。分別することで資源化することができます。

可燃ごみ・不燃ごみとして排出されがちなもの



こちらは燃えないごみとして排出された資源です。
よくみるとスプレー缶も混入しています。

ペットボトル	「資源ごみ」のペットボトルとして回収しています。
飲料用缶・びん	「資源ごみ」の缶・びんとして回収しています。
小型家電・製品プラスチック	年2回イベント回収のほか、小型家電は役場と多目的交流施設の回収ボックスで回収しています。
古紙	役場と神泉総合支所の古紙リサイクルステーションで回収しています。

※缶は令和7年4月から食料用缶も資源ごみとして回収します。詳しくは広報3月号14ページをご覧ください。

分別しないと重大事故の原因にも…

スプレー缶・カセットボンベは資源ごみと同様に「スプレー缶」として回収しています。各地域の資源ごみと同日、同収集所で水色のカゴで収集しています。中身を使い切ってから排出してください。穴を開ける必要はありません。

「不燃ごみ」として排出されたスプレー缶が収集車内で火災を起こす事故が私たちの地域でも発生しています。事故防止のために必ず分別してください。

ごみの分別に困ったときは

「このゴミ、何ごみなんだろう?」と思ったことはありませんか。そんな時に便利なのが「児玉郡市ゴミ分別アプリ」です。

アプリ内の「ごみ分別辞典」を使えば、捨てたいものが神川町の11種類のごみ区分のどれに該当するかがすぐにわかります。さらに、可燃・不燃・資源ごみ等の収集日をお知らせするカレンダーには忘れがちな有害ごみや小型家電の収集日も表示。小山川クリーンセンターに持ち込めるごみの種類も確認できます。

ごみの分別に迷ったら、このアプリをぜひ活用してください!



2次元コードを読み込んで、お住まいの地域を設定しよう。



Android



iOS



今回のテーマに関するご意見をお寄せください

「まちづくり通信」をお読みいただきありがとうございます。今回取り上げたテーマについて、町民の皆さまの率直なご意見をお寄せください。意見の送付方法は下記の通りです。

【締切】

3/31(月)

①「まちづくり提案箱」に投函

本面下部の用紙を切り取り、町が設置している「まちづくり提案箱」に投函してください。

【設置場所】

役場(本庁舎1階)/神泉総合支所
/中央公民館/ふれあいセンター



②「電子申請」を利用して投稿

2次元バーコードを読み取り、「神川町電子申請・届出サービス」へアクセスしてください。



【まちづくり通信について】

月に1回の広報紙とは別に、テーマを絞り込んだまちづくり通信を町民の皆様様に配布しています。広報では伝えきれない情報を伝え、また毎号テーマごとに町民の皆様様の意見を募集し、町政へ反映させることを目的としています。

✂ 切り取り線 ✂

<ご意見>

※お名前、年齢、性別についての記入は任意です。

「かみかわまちづくり通信」

令和7年3月1日号

お名前

年齢

性別

男・女